

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団]

[記載日：令和3年3月22日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則 1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」をはじめ、法令を遵守している。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 東京都体育施設条例等諸規程を遵守し、効率・公正な手続を行っている。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」に基づき、定款に役員等の設置について定め、体制を整備している。	
<b>原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 事業計画を策定し、ホームページで公表している。	
<b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A

(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) コンプライアンス研修を開催し教育を行うとともに、コンプライアンス委員会を設置して運営している。	
(2) 指導者, 競技者等に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	—
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
<b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い, 公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 関係法令や財務・経理に関する規程に基づき適切に処理を行っている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し, 適正な使用のために求められる法令, ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 国庫補助金の利用はない。東京都の補助金については、東京都補助金等交付規則等に基づき適正に処理している。また、補助金について都の検査も受けている。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会計処理に関する規程等に基づき、適切な体制のもと処理している。また、外部監査法人の監査及び監事監査を受けている。	
<b>原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに, 組織運営に係る情報を積極的に開示することにより, 組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ホームページや機関誌において事業計画のほか財務・経営に関する情報を公開している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ホームページや機関誌において事業計画等を公開している。	
<b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合, ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても, その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	

自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 3 について (「組織運営等に必要な規程を整備すべきである。」)	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 定款をはじめ各種規程を整備している。	
原則 4 について (「コンプライアンス委員会を設置すべきである。」)	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) コンプライアンス委員会を設置して運営している。	